

## 平成29年度 三朝町社会福祉協議会事業報告書

### 活動の総括

社会福祉法の改正に対応した所定会議の開催や情報の公開等、適正な法人運営に努めた。第7次地域福祉活動計画の初年度に当たり、その基本理念である「誰もが安心して暮らせる町“つながり・支え合い・福祉サービス”の調和」に沿って、事業計画に掲げた諸事業は、概ね当初計画のとおり実施することができた。

地域福祉活動の推進では、集落での見守り・支え合い活動を促進するために、福祉座談会で支え愛マップの取り組みについて広報・啓発活動を推進した。今後は、マップづくりをはじめサロン活動などの実践を通して、集落福祉連絡会の設置を目指すこととした。また、町から介護予防・日常生活支援総合事業に係る生活支援コーディネーターの設置といきいきサロン事業を受託し、町と協力して介護予防の取り組み強化を推進した。

一方、介護関連事業においては、通所介護事業で当初予定を大きく下回った他はほぼ予定通りの実績であった。しかし、ここ数年、事業全般において実績が減少傾向にあり、介護関連事業収入の減少により社協全体の経営状況は厳しくなってきた。

このため、社協のあり方検討会を開催して、経営の健全化と今後の事業運営について課題の整理等を行った。今後は、具体的な取り組みについて検討し、理事会及び評議員会での協議を重ね、安定した経営と事業運営をめざすこととした。

ここに一年間の活動状況を当初計画に沿って報告します。

## 活 動 報 告

### 【総務係】

#### 1 法人運営

社会福祉法人制度改革に伴う組織・事業運営と財務管理を図り、適正な法人運営に努めた。

#### (1) 会議

##### ①所定会議

会議名	月 日	出席者	協議内容等
理 事 会	5月9日	理事 9 監事 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 28 年度事業報告 ・ 28 年度決算</li> <li>・ 29 年度補正予算 ・ 積立金計画</li> <li>・ 公印管理規程設定 ・ 28 年度法人監査</li> <li>・ 評議員会開催</li> </ul>
	5月25日	理事 8 監事 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会長、副会長選任 ・ 顧問の委嘱</li> <li>・ 経理規程一部改正</li> </ul>
	10月25日	理事 7 監事 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 29 年度社協会長表彰受賞者決定</li> <li>・ 経理規程一部改正</li> <li>・ 会長の職務執行状況報告</li> </ul>
	12月8日	理事 7 監事 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 規程の一部改正 ・ 29 年度補正予算</li> <li>・ 顧問の選任 ・ 事務局機構の変更</li> <li>・ 評議員会開催</li> </ul>
	3月22日	理事 8 監事 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30 年度事業計画 ・ 30 年度予算</li> <li>・ 規程の設定及び一部改正</li> <li>・ 施設修繕費積立基金の廃止</li> <li>・ 29 年度補正予算 ・ 評議員候補者の選定</li> <li>・ 評議員会開催 ・ 29 年度法人監査</li> <li>・ 会長の職務執行状況報告</li> </ul>
評議員会	5月24日	理事 1 評議員 10 監事 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 28 年度事業報告 ・ 28 年度決算</li> <li>・ 29 年度補正予算</li> <li>・ 役員選任 ・ 28 年度法人監査</li> </ul>
	12月18日	理事 1 評議員 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 29 年度補正予算</li> <li>・ 役員等の報酬及び費用弁償規程設定</li> </ul>
	3月30日	理事 1 評議員 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30 年度事業計画 ・ 30 年度予算</li> <li>・ 29 年度補正予算 ・ 29 年度法人監査</li> </ul>
監 事 会	5月2日	監事 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 28 年度決算及び業務執行状況監査</li> </ul>
評 議 員 選任・解 任委員会	3月23日	委員 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 評議員の選任及び解任</li> </ul>

## ②社協あり方検討会の開催

	月 日	出席者	協議内容等
第1回	1月22日	理事4、他2	・社協の現状把握と役割、課題整理
第2回	3月16日	理事3、他2	・組織体制 ・社協財政の分析

## (2) 研修

### ①内部研修の実施

研 修 名	期日・会場	参加者数
役員・評議員・職員合同研修会	8月27日・町立福祉センター	29人

### ②外部研修への参加

研 修 名	期日・会場	参加者数
第40回地域福祉県民講座緑陰大学	6月23日・ハワイアロハホール	5人
県民総合福祉大会	9月1日・倉吉未来中心	11人
市町村社協先進地視察研修	12月11日～12日・大津市社協他	2人
介護分野における雇用管理シンポジウム	1月23日・倉吉未来中心	1人
小地域福祉活動推進研修会	2月9日・倉吉未来中心	1人
社会福祉法人役職員研修会	3月15日・倉吉体育文化会館	1人

### ③職員研修の実施

#### 《内部研修》

研 修 名	内 容	期日・講師等
人権研修	・町人権、同和教育講座へ参加	7月・教育委員会
転倒予防・レクリエーション講習	・転倒予防運動、ハットゲームスター実技	7月・松田主任、宮脇主事
感染症予防と対応	・嘔吐物処理、手洗いのポイント	1月22日・デイ看護師
避難訓練	・火災発生時の避難訓練	3月23日
人権学習	・ワークショップ 「心情と寄り添う」	3月28日 町人権教育推進員

#### 《外部研修への参加》

研 修 名	期日・会場	参加者数
《地域福祉関係》		
・地域包括支援センター職員研修(初任者向け)	5月24日：新日本海新聞社	1人
・自立相談支援事業従事者養成研修	7月4～6日：全社協	1人
	8月23～25日：神奈川県	1人
	9月5～7日：全社協	1人
	11月20～22日：大阪市	1人
・地域で取り組む支え愛マップづくりインストラクチャ養成研修	7月21日、31日：上灘公民館	1人
・生活困窮者自立支援事業事例検討会	9月11日：県社協	1人
・鳥取県災害時福祉支援チーム研修会	9月22日：中部総合事務所	1人

・支え愛マップづくり啓発研修	9月29日：新日本海新聞社	1人
・生活困窮者自立支援事業相談支援員専門研修	10月4日：倉吉未来中心	1人
・生活支援コーディネータースキルアップ研修	10月25日：中部総合事務所	1人
・中国ブロック日常生活自立支援事業専門員研修会	11月8～9日：松江市	2人
・生活困窮者自立支援セミナー	12月18日：まなびタウンとうはく	1人
	1月13日：県社協	1人
・日常生活自立支援事業生活支援員地区別研修会	12月12日：ハワイアロハホール	1人
・福祉教育推進セミナー	1月30日：新日本海新聞社	3人
・全国権利擁護支援フォーラム	2月10～11日：東京都	1人
・全国権利擁護者虐待防止セミナー	2月13日：全社協	1人
・生活福祉資金市町村社協担当者研修会	2月26日：倉吉体育文化会館	1人
・支え愛活動推進戦略座談会	3月6日：倉吉福祉センター	1人
・我がまちづくりのためのガイドライン普及啓発研修会	3月20日：県社協	1人
《介護関係》		
・介護専門職研修会 嚙下障害（基礎編）	7月20日：伯耆しあわせの郷	2人
・介護専門職研修会 起居移乗	9月9日：倉吉アゼリアホール	2人
・中国地区老人福祉施設研修会	9月14日・15日：松江市	3人
・訪問介護ステーション情報交換会	11月17日：三喜苑	1人
・地域包括支援センター連絡会	12月21日：総合文化ホール	1人
・感染症、結核予防研修会	12月22日：中部総合事務所	1人
・介護専門職員研修会	1月11日：倉吉未来中心	1人
・老人福祉施設職員研修会	1月19日：倉吉未来中心	1人
・施設における高齢者虐待防止権利擁護研修会	1月22日：倉吉未来中心	1人
・介護専門職研修会	2月13日：倉吉アゼリアホール	1人
・老人福祉施設職員研修会	2月15日：倉吉交流プラザ	1人
・介護専門職員研修会 認知症（応用編）	2月21日：新日本海新聞社	4人

## 2 広報啓発活動の推進

広報啓発活動を推進して、住民の社協活動への理解と福祉意識の高揚に努めた。

### (1) 広報誌の発行

号数	発行月	主な掲載記事
第177号	29年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度事業計画、予算</li> <li>・28年度福祉関係者合同研修会</li> <li>・総合相談所開設予定</li> <li>・いきいき元気サロン案内</li> <li>・日常生活自立支援事業紹介</li> <li>・アロエの会厚労大臣表彰受賞</li> </ul>

第 178 号	29 年 6 月	・ 28 年度事業報告、決算 ・ 第 7 次地域福祉活動計画 ・ 新入職員紹介 ・ 一般会費のお願い ・ ボランティアスクール ・ 災害義援金報告
第 179 号	29 年 8 月	・ 役員、評議員改選 ・ 賛助会費のお願い ・ 福祉座談会 ・ 福祉センター「声の箱」 ・ いきいき元気サロン紹介
第 180 号	29 年 10 月	・ ボランティアスクール報告 ・ 役職員合同研修会 ・ 共同募金のお願い ・ 福祉まつり、福祉大会予告 ・ 災害義援金報告 ・ 介護支援ボランティア事業紹介
第 181 号	29 年 12 月	・ 災害ボランティアセンター運営模擬訓練 ・ 福祉まつり ・ 歳末募金依頼 ・ 支え合いマップ紹介 ・ 福祉団体活動紹介
第 182 号	30 年 2 月	・ 共同募金の報告 ・ 福祉座談会報告 ・ ボランティア募集 ・ ボランティアセンター紹介 ・ 福祉団体活動紹介

## (2) 福祉座談会の開催

第 7 次地域福祉活動計画の基本理念「誰もが安心して暮らせる町、“つながり・支え合い・福祉サービス”の調和」をテーマに、役場福祉課の協力を得て座談会を開催した。

①三朝町の介護予防・日常生活支援総合事業について（役場福祉課）

②支え愛マップからの地域づくり（社協）

<開催集落 22 集落 参加者 230 人>

集落名	参加者数	集落名	参加者数	集落名	参加者数	集落名	参加者数
上西谷	9 人	森	6 人	吉尾	19 人	吉田	13 人
桜ヶ丘	13 人	坂本	18 人	曹源寺	6 人	天神	11 人
若宮	14 人	湯谷	6 人	本泉	12 人	高橋	8 人
牧	8 人	大柿	4 人	恩地	3 人	田代	7 人
大瀬	14 人	笏賀	7 人	合谷	10 人	下西谷	6 人
片柴	24 人	下畑	12 人				

## (3) 福祉まつりの開催 10 月 22 日（日）

コーナー名	内 容
事業展示コーナー	社協事業を係毎（業務毎）に紹介
福祉用具展示コーナー	業者に依頼して展示、相談
イベント広場	竹細工（とっとりいきいきシニアバンク団体）ゲーム大会、ビンゴ
フリーマーケット	4 店
バザー	2 店
その他	温泉無料開放

(4) 第26回福祉大会の開催 (11月26日) 参加者 50人

- ・福祉功労者表彰 1人
- ・講演「みんなが主役 ～共に支え 共に歩む まちづくり～」  
講師 m o t t o兵庫 事務局長 栗木 剛 氏

### 3 地域福祉活動の推進

関係者との連携を図りながら地域福祉活動の推進に努めた。

#### (1) 小地域ネットワークの推進

##### ①集落福祉連絡会

集落からの相談等を受け、集落での福祉活動等の協議に参加、また講師派遣等を行った。

- ・吉田区 29年度から区が取り組む独居高齢者の見守り活動や、支え愛マップづくりの取り組みについての協議に参加
- ・若宮区 9月開催の敬老会行事に講師を派遣  
(・森区 9月開催の敬老会行事に講師派遣 台風のため中止)

##### ②愛の輪運動の推進 訪問対象者 35人、訪問員 35人

(29年度 新規2件、再登録1件、終了4件)

民生委員や区長と連携して、一人暮らし高齢者等に対して訪問員を配置して、安否確認と見守り活動を行った。

事務局として、対象者への聞き取り、訪問員へのアンケートを実施して活動状況等の把握と事業の充実に努めた。

##### ③福祉関係者合同研修会の開催 1回(3月18日) 参加者 49人

対象：区長、民生委員、ボランティア、愛の輪訪問員、福祉行政関係者、社協役員・評議員 他

内容：(行政説明：役場福祉課) 三朝町の福祉施策の現状と動向

(講演：県社協) 支え愛の町づくり

(事業説明：町社協) 社協の地域福祉事業

##### ④救急医療情報キットの配布

広報紙や福祉座談会等を活用してキットを紹介し、希望者に配布した。

29年度は7世帯に配布、29年度末での配布数は485世帯。

#### (2) 高齢者の閉じこもり・介護予防、生きがいつくり事業の推進

##### ①地区別高齢者交流会の開催 70回、延利用者 1,018人

地区老人クラブが主体となって、高齢者の交流、学習等の場として交流会を開催した。外部講師の要請など老人クラブと共同して事業を推進した。

#### (3) 生活支援コーディネーターの配置(町委託)

地域における生活支援・介護予防サービスの整備を推進するために町の委託を受けコーディネーター1名を配置した。当面はニーズの発掘と高齢者の居場所づくりに向けて新規サロンの立ち上げと既存サロンの運営支援に努めた。

#### ①研修参加

- ・地域包括支援センター職員研修会（初任者向け）参加
- ・第1回生活支援コーディネーター養成研修会参加

#### ②居場所づくり支援

- ・鎌田区ねむの木会へ三喜苑職員派遣調整（7月19日） 熱中症予防講習、体操、歌
- ・西小鹿健康サロンへみのり福祉会職員派遣調整（10月17日） 認知症予防講習
- ・西小鹿健康サロンへ温泉病院職員派遣調整（3月13日）
- ・その他、既存サロン、健康教室の運営支援

神倉健康教室、木地山健康相談、高橋健康サロン、加谷まつば会、坂本しあわせ会  
三軒屋健康相談、片柴みとくざくらの会、大谷健康相談、余戸やすらぎ会  
下畑コスモス会、三朝アロエの会、曹源寺ひまわり会

### （4）サロン事業の推進（町委託）

#### ①いきいき元気サロンの推進 54回、788人

地区ごとに隔月に開催していたサロンを毎月開催とし、集落や地区公民館など身近な場所で開催した。転倒・介護予防を重視した体操プログラムの参加者への理解を深めるとともに、年間を通じた継続的な取り組みによりサロンの効果を上げることができた。また、外出行事を取り入れるなどサロンへの参加促進に努めた。

開催日	対象地区	参加者	内 容
4月4日	小鹿地区	16人	転倒予防体操（温泉病院PT）
4月6日	三朝地区	29人	転倒予防体操（温泉病院PT）
4月18日	三徳地区	23人	転倒予防体操（社協）
4月20日	賀茂地区	9人	転倒予防体操（社協）
4月25日	高勢地区	13人	転倒予防体操（社協）
4月27日	竹田地区	10人	転倒予防体操（社協）
5月2日	小鹿地区	4人	転倒予防体操（温泉病院PT）
5月11日	三朝地区	30人	転倒予防体操（温泉病院PT）
5月16日	三徳地区	20人	転倒予防体操（温泉病院PT）
5月18日	賀茂地区	9人	転倒予防体操（温泉病院PT）
5月23日	高勢地区	10人	転倒予防体操（温泉病院PT）
5月25日	竹田地区	5人	転倒予防体操（温泉病院PT）
6月1日	三朝地区	33人	転倒予防体操（温泉病院PT）、散策（蒜山方面）
6月6日	小鹿地区	14人	転倒予防体操（社協）、散策（蒜山方面）
6月20日	三徳地区	18人	転倒予防体操（社協）、散策（蒜山方面）
6月22日	賀茂地区	15人	転倒予防体操（温泉病院PT）、散策（蒜山方面）
6月27日	高勢地区	16人	転倒予防体操（温泉病院PT）、散策（蒜山方面）
6月29日	竹田地区	10人	転倒予防体操（社協）、散策（蒜山方面）
7月4日	小鹿地区	15人	転倒予防体操（社協）

7月6日	三朝地区	30人	転倒予防体操(社協)
7月18日	三徳地区	17人	転倒予防体操(社協)
7月20日	賀茂地区	15人	転倒予防体操(温泉病院 PT)
7月25日	高勢地区	10人	転倒予防体操(温泉病院 PT)
7月27日	竹田地区	7人	転倒予防体操(社協)
8月1日	小鹿地区	7人	転倒予防体操(社協)
8月3日	三朝地区	25人	転倒予防体操(社協)
8月22日	三徳地区	16人	転倒予防体操(社協)
8月24日	賀茂地区	12人	転倒予防体操(温泉病院 PT)
8月29日	高勢地区	8人	転倒予防体操(温泉病院 PT)
8月31日	竹田地区	8人	転倒予防体操(社協)
9月5日	三朝地区	20人	転倒予防体操(社協)
9月7日	小鹿地区	9人	転倒予防体操(社協)
9月19日	三徳地区	11人	転倒予防体操(社協)
9月21日	賀茂地区	11人	転倒予防体操(温泉病院 PT)
9月26日	高勢地区	8人	転倒予防体操(温泉病院 PT)
9月28日	竹田地区	7人	転倒予防体操(社協)
10月3日	小鹿地区	10人	転倒予防体操(社協)
10月5日	三朝地区	25人	転倒予防体操(社協)
10月17日	三徳地区	16人	転倒予防体操(社協)
10月19日	賀茂地区	14人	転倒予防体操(温泉病院 PT)
10月24日	高勢地区	9人	転倒予防体操(温泉病院 PT)
10月26日	竹田地区	7人	転倒予防体操(社協)
11月2日	三朝地区	29人	転倒予防体操(社協)、散策(鹿野方面)
11月7日	小鹿地区	13人	転倒予防体操(温泉病院 PT)、散策(鹿野方面)
11月16日	賀茂地区	9人	転倒予防体操(温泉病院 PT)、散策(鹿野方面)
11月21日	三徳地区	11人	転倒予防体操(社協)、散策(鹿野方面)
11月28日	高勢地区	15人	転倒予防体操(温泉病院 PT)、散策(鹿野方面)
11月30日	竹田地区	11人	転倒予防体操(社協)、散策(鹿野方面)
2月15日	三朝地区	34人	交通安全講習、転倒予防体操(社協)、レクリエーション
2月20日	小鹿地区	15人	交通安全講習、転倒予防体操(社協)、レクリエーション
3月1日	賀茂地区	18人	交通安全講習、転倒予防体操(社協)、レクリエーション
3月6日	三徳地区	8人	交通安全講習、転倒予防体操(社協)、レクリエーション
3月15日	竹田地区	13人	交通安全講習、転倒予防体操(社協)、レクリエーション
3月20日	高勢地区	8人	交通安全講習、転倒予防体操(社協)、レクリエーション



## (5) 在宅生活支援事業の実施

### ①配食サービス（ボランティア配食）の実施

毎週1回の昼食サービスを実施した。（8月を除く） 55回実施、669食を配達

配食サービスを通して訪問・見守りを行うことで、利用者の安否・状況確認を行った。

調理ボランティア	延活動人数	配食ボランティア	延活動人数
野菊の会1班	45人	5人	152人
野菊の会2班	56人		
野菊の会3班	48人		
野菊の会4班	44人		
サンデー倶楽部	58人		
合計	251人		

### ②相談事業の推進

◇総合相談所の開設 定例相談（行政相談）12回、定例外 5回  
相談受付件数 10件（内、定例相談日 5件、定例外 5件）

◇相談員研修の実施 2回

「相続にまつわる土地問題」（10月16日）

鳥取地方法務局倉吉支局 表示登記専門官

「公正証書遺言の作り方」（2月27日）

倉吉公証役場 公証人

### ③生活福祉資金の貸付 2件

## (6) 日常生活自立支援事業の推進（県社協委託）

◇利用者数 9人（高齢7人、精神障がい1人、知的障がい1人）

高齢者のうち5人が年度中に終了（成年後見移行3人、施設入所1人、死亡1人）

◇サービス利用回数 延83回（預金の払い出し、支払い代行等）

◇内部審査会の開催 9回（新規・契約更新・終了における契約内容の審査等）

◇サービス内容

利用者の日常生活における自立・維持のための福祉サービスの利用に関する情報提供、助言や手続きの援助。金融機関への預け入れや払い出し、日常の支払い等の支援を行った。

また、ケースに応じて在宅サービスの提供と連携することで、利用者の生活全般への支援が図られた。

## (7) 生活困窮者自立支援事業の推進（県委託）

入院や年金生活に関わる相談に、病院等の関係機関と連絡調整を図りながら、相談者の自立支援に努めた。また、常に県社協とも連携を取りながら事業推進を図った。

◇相談受理件数 6件（本人2件、関係機関等4件）

◇相談・支援回数 延139回

（電話相談・連絡73回、訪問・同行支援12回、面談42回、その他12回）

## (8) 生計困難者に対する相談支援事業（えんくるり事業）

深刻な生活課題の解決に向け、既存の制度の対象とならない事案に対応するため、県社協が基幹となる本事業に参加し、要支援者の自立支援に努めた。

◇相談受付件数 3件

## (9) 福祉教育推進事業の実施

### ①福祉体験事業の実施

福祉体験を通して福祉に対する理解を深め、福祉意識の高揚に努めた。

- ・学校での福祉体験学習

学校・学年	体験内容等
南小学校5年生	・高齢者疑似体験 ・車いす体験

- ・夏休みボランティアスクール

体験内容（場所）	開設 日数	参加人数		
		小学生	中学生	合計
賀茂保育園	9日	25人	15人	40人
みささこども園	3日	11人	8人	19人
竹田保育園	2日	3人	0	3人
社協デイサービス	2日	2人	1人	3人
三喜苑デイサービス	1日	0	1人	1人
福祉施設（なの花）	1日	1人	1人	2人
いきいきサロン（社協）	2日	1人	1人	2人
合計	20日	43人	27人	70人

- ・トライワークみささ受入れ 三朝中学校2年生 1人予定（参加無し）

### ②福祉教育の推進

- ・福祉教育推進活動助成 町内全小・中学校、保育園 256,000円
- ・福祉教育推進校連絡会の開催 1回
- ・エコキャップ運動の推進 小・中学校、三喜苑、福祉センター利用者等が運動に協力  
キャップ回収量累計（初回から） 939,348個（ポリオワクチン 1,169人分）

## (10) その他の活動

### ①福祉関係団体等の支援・連携

団体名	助成金額(円)	会議・事業等への協力
老人クラブ連合会	399,000	19回・28人
身体障害者福祉協会	80,000	11回・18人
むつみ会（知的障害者育成会）	50,000	3回・3人
家族の会（精神障害者家族会）	15,000	5回・5人
遺族連合会	60,000	5回・11人

民生児童委員協議会	300,000
-----------	---------

- ②施設入所者訪問事業の実施 1回(8月18日)、16施設  
 ・老人福祉施設8施設 ・障がい者福祉施設7施設 ・その他1施設

③祭壇、備品等の貸出し

- ・祭壇 7件  
 ・備品等 50件

品名	件数	品名	件数	品名	件数
綿菓子機	8	大鍋	2	テント	6
焼きそば台	4	車椅子他福祉用具	10	その他	13
ポップコーン機	2	レクリエーション用具	5		

- ④初盆家庭慰霊 58件

#### 4 ボランティアセンター事業

##### (1) ボランティア連絡協議会の開催

- ・第1回役員会(5月19日) 29年度事業計画、情報交換
- ・代表者会議(8月28日) 中部地震発災後の活動状況等意見交換
- ・第2回役員会(2月5日) 29年度事業報告、30年度事業計画、総会について
- ・総会(3月5日) 29年度事業報告、30年度事業計画、役員改選

##### (2) 研修・交流活動等の実施

- ①会員レクリエーション(7月7日) グラウンドゴルフ(ふるさと健康村)
- ②会員研修(11月6日) 北栄町ボランティアセンター、社会福祉法人和(障がい者雇用)
- ③ボランティア講座の開設 1回(3月5日 総会にあわせて実施)  
 「鳥取県のボランティア活動推進の取組み」 県げんきづくり推進局参画協働課課長補佐

##### (3) ボランティアの支援

- ①ボランティア団体活動助成 17団体 351,000円
- ②ボランティアセンター登録団体等

名称	会員数	活動内容
野菊の会	20人	独居、高齢者世帯、重度障害者への配食サービス(月4回)
商工会女性部	18人	三朝地区高齢者の集い昼食づくり(年2回)
アロエの会	14人	三朝区でのいきいきサロン開催(月1回)
高勢地区ボランティア	13人	高勢地区高齢者の集い昼食づくり(年3回)
サンデー倶楽部	10人	独居、高齢者世帯、重度障害者への配食サービス(月1回)
虹の会	7人	竹田地区高齢者の集い昼食づくり(年3回)
三朝町赤十字奉仕団	26人	救援、清掃活動ほかボランティア活動
まつば会	5人	加谷区でのいきいきサロン開催(月1回)

ねむの木会	4人	鎌田区でのいきいきサロン開催（月1回）
坂本区ボランティア	17人	坂本区でのいきいきサロン開催（月1回）
とちの木グループ	4人	木地山区でのいきいきサロン開催（年6回）
大瀬はなみずき会	8人	大瀬区でのいきいきサロン開催（月1回）
下西谷あったか 元気塾	26人	下西谷区での健康づくり、区の活性化 体操、ゲーム、歌、ミニ講座の実施（月1～2回）
みとくざくらの会	20人	片柴区での健康づくり 体操、ゲーム、ミニ講座の実施（月2回程度）
週間体操ラ・ドン	18人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
にこにこクラブ	11人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
ふれ合いラ・ドン 三朝	3人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
個人ボランティア	48人	配食ボランティア、愛の輪訪問員、雪かきボランティア
合 計		272人

#### （４）介護支援ボランティア事業の推進

◇登録者数 13人（在宅V 2人、施設V 8人、在宅・施設V 3人）

◇ボランティア受入登録数 在宅 6世帯 施設 5施設

◇活動状況

- ・在宅 1回（雪かき）
- ・施設 263回（趣味活動の指導、レクリエーション補佐、傾聴活動、食事の下膳他）

#### （５）中部地震から1年後の状況調査の実施

11月から12月にかけて、震災時に三朝町生活支え愛センターに相談があった46世帯に対し、その後の状況を確認した。

◇調査方法 訪問26件 電話20件

- ◇調査結果
- ・役場建設水道課への状況報告 1件
  - ・ブルーシート張替 1件（県震災復興活動支援センター経由）
  - ・その他、家屋が一部未修繕の世帯もあったが特に対応を要しなかった。

### 5 福祉センターの管理運営

指定管理者として、適正な施設管理と住民の利用促進に努めた。

入浴利用者数は、中部地震による閉館期間を除いてここ7年間毎年増加しており、公共施設としての役割を果たしている。

【福祉センター入浴者数】

《有料》（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
28年度	487	507	464	408	385	386	
29年度	500	346	419	376	449	405	
増減	13	-161	-45	-32	64	19	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	330	368	454	488	509	467	5,253
29年度	518	510	685	649	692	587	6,136
増減	188	142	231	161	183	120	883

《無料》（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
28年度	1,044	944	1,089	970	968	878	
29年度	948	896	970	924	880	848	
増減	-96	-48	-119	-46	-88	-30	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	631	716	932	846	906	988	10,912
29年度	894	905	955	964	988	1,099	11,271
増減	263	189	23	118	82	111	359

《入浴者合計》（人）

28年度	16,165人
29年度	17,407人
増減	1,242人

【主な施設修繕】

- ・機能回復訓練室エアコン交換 ・デイサービスポーチ内給水管配管工事
- ・給湯ボイラー修理及び給水タイマー設置工事 ・屋外キュービクル筐体傾き修復工事

6 共同募金活動への協力

(1) 赤い羽根共同募金 1,358,845円（前年度 1,331,236円）

戸別募金	事業所募金	学校・保育園募金	職域募金	その他
1,799件	53件	7件	5件	3件
1,104,853円	197,500円	17,935円	33,017円	5,540円

(2) 歳末たすけあい募金 1,123,105円（前年度 977,522円）

戸別募金	その他
1,708件	1件
1,075,105円	48,000円

## 【居宅介護支援係】

### (1) 居宅介護支援事業の実施（介護保険事業）

関係機関等との連携を強化しながら、利用者・家族の意向を尊重し、自立に向けたプランの作成に努め、前年を上回る実績となった。

#### ①ケアプラン・介護予防プラン（受託事業）の作成

		29年度	28年度	比較
ケアプラン	要介護1・2	767件	743件	24件
	要介護3～5	476件	445件	31件
	計	1,243件	1,188件	55件
	月平均	103.5件	99件	4.5件
介護予防プラン	要支援1・2	256件	276件	-20件
	月平均	21.3件	23件	-1.7件
合計		1,499件	1,464件	35件

#### ②要介護認定調査の実施（受託事業）

		29年度	28年度	比較
要介護認定調査		145件	165件	-20件

#### ③地域包括支援センター連絡会参加

第1回	12月21日	「精神障害を抱える方の相談援助について」 倉吉病院精神科認定看護師 中川由紀子 氏
第2回	1月23日	「認知症の人を支える視点～本人・家族の思いから～」 講師 認知症の人と家族の会鳥取支部 吉野立 氏

## 【デイサービス1係】

### (1) 通所介護（介護予防通所介護）事業の実施（介護保険事業）

「利用者に喜んでいただけるデイサービス」をめざして、利用者の自立支援と生きがいづくり、介護者の負担軽減に努めたが、入院者、施設入所が増える一方で、新規利用が増えないことにより利用実績が前年を大きく下回った。このため、利用者拡大に向けて、新年度から居宅介護事業所をはじめ関係機関等への事業所PRを強化することとした。

		29年度	28年度	比較
営業日数		310日	309日	1日
延利用者数	介護予防	857人	987人	-130人
	要介護(1・2)	3,010人	3,476人	-466人
	要介護(3～5)	2,154人	2,765人	-611人
	合計	6,021人	7,228人	-1,207人
1日平均利用者数		19.4人	23.5人	-4.1人

①季節行事、外出行事等の実施

月	主な行事等
4月	・花見ドライブ ・ゆけむり俳句の会
5月	・すし外食 ・ゆけむり俳句の会
6月	・ちまき作り ・ゆけむり俳句の会 ・春の遠足（鳥取方面）
7月	・すし外食 ・七夕 ・ゆけむり俳句の会
8月	・夏祭り ・ゆけむり俳句の会
9月	・すし外食 ・ゆけむり俳句の会 ・お団子作り
10月	・運動会・ゆけむり俳句の会
11月	・紅葉狩りドライブ ・すし外食 ・ゆけむり俳句の会
12月	・クリスマス会 ・ゆけむり俳句の会
1月	・新年会 ・ゆけむり俳句の会
2月	・節分（豆まき） ・ゆけむり俳句の会
3月	・すし外食 ・ゆけむり俳句の会 ・ひな祭りケーキ作り

②「ゆけむりだより」の発行 年6回

③個別支援の強化 ・趣味活動 俳句、ぬり絵、折り紙、将棋、脳トレ  
 ・機能訓練 歩行、平行棒、自転車こぎ、筋力アップ体操

④中部ふるさと広域連合介護認定審査会委員に介護職員1人を派遣 審査会12回

(2) 配食サービスの実施（受託事業）

夕食の配食を通して利用者の健康維持と安否確認を推進した。

	29年度	28年度	比較
実施日数	310日	310日	0日
月平均利用実人数	13.8人	14.3人	-0.5人
利用延人数	2,951人	3,442人	-491人

(3) 夕食サービスの実施（社協独自事業）

配食ニーズに対しては、町受託配食サービスですべて対応できたため、本サービスの利用はなかった。

	29年度	28年度	比較
実施日数	0日	9日	-9日
利用延人数	0人	9人	-9人

**【デイサービス2係】**

(1) 障害者地域支援事業（障害者日中一時支援事業）の実施（受託事業）

利用時間の延長や学校の長期休み期間中の利用など、利用者・家族の希望に沿ったサービス提供に努め、利用者の在宅生活支援を図った。

	29年度	28年度	比較
開設日数	240日	242日	-2日
月平均利用実人数	6.2人	5.7人	0.5人
利用延人数	1,501人	1,386人	115人

#### ①健康づくりの推進

日課に体操や軽い運動を取り入れるほか、散歩・畑作業・グランドゴルフなどの屋外活動を積極的に行って体力増進に努めた。

#### ②季節行事・外出行事等の実施

4月	お花見外出（打吹公園）、移動図書館、調理実習
5月	移動図書館、調理実習、春の遠足（大山乳業、回転ずし）、外出（なしっこ館） 畑作業 ※民協障がい福祉部が作業協力
6月	外出（ハワイ道の駅）、グランドゴルフ、調理実習、移動図書館、カレー作り
7月	移動図書館、夏祭り交流会（希望の家利用者招待）、老人デパートボランティア歌謡ショー参加
8月	外出（なしっこ館、倉吉図書館）、調理実習、移動図書館、そうめん流し
9月	外出（回転ずし）、調理実習、移動図書館
10月	調理実習、移動図書館、老人デパートボランティア歌謡ショー参加 秋の遠足むつみ会合同旅行（智頭町石谷家住宅・流しびなの館）
11月	紅葉狩り（道の駅犬狭）、移動図書館、調理実習、花の植付（緑の募金事業） 外出（文化ホール作品展見学）、老人クラブ女性部運動会見学
12月	移動図書館、クリスマス会（調理実習、菓子作り）、カレー作り 外出（なしっこ館、倉吉図書館）、老人デパートボランティア歌謡ショー参加
1月	書初め・初釜、移動図書館、調理実習
2月	節分（豆まき、移動図書館、調理実習
3月	外出（回転ずし）、移動図書館、ひな祭り（菓子作り）、お別れ会（調理実習） 老人デパートボランティア歌謡ショー参加

#### ③たんぽぽ（デイサービスだより）の発行

デイサービスでの利用者の様子を家族にお知らせするため、2ヵ月に1回発行した。

### 【ホームヘルプ係】

#### （1）訪問介護（介護予防訪問介護）事業の実施（介護保険事業）

入院や施設利用者の増加等で、すべてのサービス区分において前年を下回る実績となった。

	29年度	28年度	比較	
営業日数（日）	365日	365日	0日	
実月平均利用人数	要支援（1・2）	5.8人	7.0人	-1.2人
	要介護（1・2）	15.5人	16.3人	-0.8人
	要介護（3～5）	4.1人	5.2人	-1.1人
	合計	25.5人	28.5人	-3.0人



区分サービス	介護予防	432 回	495 回	-63 回
	身体介護	542 回	676 回	-134 回
	生活援助	1,738 回	2,194 回	-456 回
	合 計	2,712 回	3,365 回	-635 回
1 日平均延利用者数		7.4 人	9.2 人	-1.8 人

**(2) 障害者居宅介護事業の実施 (障がい福祉事業)**

29年度利用無し。

	29 年度	28 年度	比 較
月平均利用実人数	0 人	1.2 人	-1.2 人
利用延人数	0 人	83 人	-83 人

**(3) 重度障害児者医療型ショートステイヘルパー付添事業の実施 (県補助事業)**

年度中途での、夜間対応ができる事業者の撤退により、事業自体が停滞してしまった。

	29 年度	28 年度	比 較
月平均利用実人数	0.8 人	2.3 人	-1.5 人
利用延人数	16 人	52 人	-36 人

**(4) 外出支援サービスの実施 (受託事業)**

	29 年度	28 年度	比 較
月平均利用実人数	10.5 人	13.8 人	-3.3 人
利用延人数	569 人	839 人	-270 人